


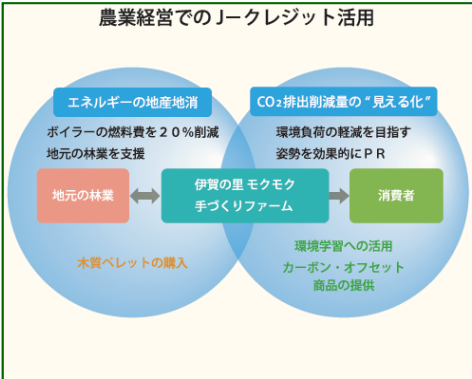





| | |
|--|--|
| 【業態】 サービス業(農業公園) | 【テーマ】 温室ハウスにおけるバイオマス(固体)利用 |
| 【実施地域】 三重県 | |
| 【メリット】 ランニングコスト低減、クレジット売買益、暖化対策のPR効果、ネットワーク構築、社内教育 | |
| 【創出者】 株式会社伊賀の里 モクモク手づくりファーム | ◆温室ハウスの様子 |
| <p>【取組概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設のトマトといちごのビニールハウスの暖房に木質ペレット加温機を導入し、CO2を削減します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・J-クレジット制度に参加することで、二酸化炭素の排出量を「見える化」することができました。 ・新設したトマトとイチゴのハウスの燃料コストは2割削減しました。 ・農業分野でのJ-クレジット制度導入の先駆けとなればよいと思います。 <p>【クレジット情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方法論：EN-R-001(バイオマス固形燃料(木質バイオマス)による化石燃料又は系統電力の代替) ・削減量見込量：約40t-CO2/年 |  <p>いちごの木質ペレット加温機</p>  <p>トマトの木質ペレット加温機</p>  <p>木質ペレットのサイロ</p> <p>◆J-クレジットの活用例</p>  <p>農業経営でのJ-クレジット活用</p> <p>エネルギーの地産地消 ボイラーの燃料費を20%削減 地元の林業を支援</p> <p>CO2排出削減量の“見える化” 環境負荷の軽減を目指す 姿勢を効果的にPR</p> <p>地元の林業 → 伊賀の里 モクモク 手づくりファーム → 消費者</p> <p>木質ペレットの購入</p> <p>環境学習での活用 カーボン・オフセット商品の提供</p>   |
| 出典：「J-クレジット制度」ウェブサイト 2014年12月時点 | |

| | |
|--|--|
| 【業態】 自治体 | 【テーマ】 施設におけるバイオガス利用 |
| 【実施地域】 新潟県 | |
| 【メリット】 ランニングコスト低減、クレジット売買益、暖化対策のPR効果(差別化)、社内教育 | |
| 【創出者】 柏崎市ガス水道局 | ◆下水処理場の様子 |
| <p>【取組概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柏崎市バイオマスタウン構想に基づき、エネルギーコスト削減と環境負荷低減を目的にして、下水処理場の汚泥減量化の過程で発生するメタンガスを利生したマイクロガスタービンを導入し、平成25年2月から稼働しました。 ・平成26年3月にはJ-クレジット制度に登録し、創出したクレジットの一部は、地元の企業のカーボン・オフセット等に活用されています。 <p>【クレジット情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方法論：EN-R-007(バイオガス(嫌気性発酵によるメタンガス)による化石燃料又は系統電力の代替) ・削減量見込量：約670t-CO2/年 |  <p>メタンガス発電設備 95kW × 2台</p>  <p>メタンガス圧縮機 2台</p>  <p>事業の見える化(市役所ロビー)</p> <p>◆カーボン・オフセットの事例</p> <p>地元金融機関である第四銀行がクレジットを購入し、ATMで使用する電力をカーボン・オフセットしています。</p>  <p>第四銀行のグリーンATM</p> |
| 出典：「J-クレジット制度」ウェブサイト 2015年12月時点 | |

| | |
|--|--|
| <p>【業態】 自治体</p> | <p>【テーマ】 住宅への太陽光発電設備導入</p> |
| <p>【実施地域】 岡山県</p> | |
| <p>【メリット】 クレジット売買取益、暖化対策のPR効果（差別化）、ネットワーク構築</p> | |
| <p>【創出者】 倉敷市（くらしきサンサン倶楽部）</p> <p>【取組概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「くらしきサンサン倶楽部」は、家庭に太陽光発電システムを設置した市民を会員とする、倉敷市が運営・管理する任意団体です。 ・倉敷市内の戸建て住宅に太陽光発電システムを約3,500戸導入しました。 ・クレジットを活用して下さる事業者さんを探すのも苦労しましたが、環境活動に熱心な地元企業を中心に取引が始まっています。 ・クレジットの譲渡収入は市の環境保全基金に寄付され、再び環境保全活動に役立ってます。 <p>【クレジット情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方法論：EN-R-002 (太陽光発電設備の導入) ・削減量見込量：約3,000t-CO2/年 <p>出典：「J-クレジット制度」ウェブサイト 2014年12月時点</p> | <p>◆「くらしきサンサン倶楽部」スキーム図</p> <p>◆カーボン・オフセットの事例</p> <p>出典：NIK環境株式会社</p> |

| | |
|---|---|
| <p>【業態】 自治体</p> | <p>【テーマ】 住宅における太陽光発電設備導入</p> |
| <p>【実施地域】 栃木県</p> | |
| <p>【メリット】 クレジット売買取益、暖化対策のPR効果（差別化）、ネットワーク構築</p> | |
| <p>【創出者】 宇都宮市</p> <p>【取組概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市内の戸建住宅に設置された太陽光発電システムにより、CO2削減量を削減します。 ・市民による太陽光発電活動から、事業者の環境活動を促進します。 ・さらにクレジットを使って地域の環境保全を担う若い人材を育成し、市全体に環境行動の好循環を生み出しています。 <p>【クレジット情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方法論：EN-R-002 (太陽光発電設備の導入) ・削減量見込量：約540t-CO2/年 <p>出典：「J-クレジット制度」ウェブサイト 2014年12月時点</p> | <p>◆スキーム図</p> |

| | | |
|--|-----|---|
| 【業態】 | 自治体 | 【テーマ】 住宅用太陽光発電システムの設置による 市民のCO2排出削減努力を、 出雲市における環境保全等に寄与する取組に活用 |
| 【実施地域】 | 島根県 | |
| 【メリット】 ランニングコスト低減、暖化対策のPR効果（差別化）、ネットワーク構築（地域活性化） | | |
| 【創出者】 神話の國出雲さんさん倶楽部 | |  |
| 【取組概要】 ・一般住宅への太陽光発電設備の導入によるCO2削減効果をクレジット化しています。1軒あたりのCO2削減量は小さなものですが、「神話の國出雲さんさん倶楽部」として400戸以上をひとまとめにして申請することで、年間200t-CO2以上のクレジットを取得できます。 ・クレジットの売却益は、出雲市役所が主催する一般市民や小学生等を対象とした新エネルギー関連施設のバスツアーや環境学習等の運営費用に充てられており、地域における環境意識の醸成に役立てられています。 | | |
| 【プロジェクト情報】 ・方法論：EN-R-002(太陽光発電設備の導入) ・排出削減見込み量：3,171t-CO2 | | |

| | | |
|---|-----|---|
| 【業態】 | 自治体 | 【テーマ】 回収した廃食用油を バイオディーゼル燃料（BDF）に精製し、 市のごみ収集車等の燃料として活用 |
| 【実施地域】 | 岡山県 | |
| 【メリット】 ランニングコスト低減、暖化対策のPR効果（差別化）、ネットワーク構築（地域活性化） | | |
| 【創出者】 岡山市 | |   |
| 【取組概要】 ・岡山市のBDF事業は、家庭や事業所等から回収した廃食用油をバイオディーゼル燃料（BDF）に精製し、市のごみ収集車等の燃料として活用する取組です。BDFは植物由来であるためカーボンニュートラルの効果が適用され、従来の軽油に比べて大幅にCO2が削減できます。 ・岡山市では、BDF事業によるCO2削減効果をクレジット化し、岡山市内のイベント等で活用しています。また、公募によるオリジナルマークを付与することで、クレジットの活用促進を図っています。 | | |
| 【プロジェクト情報】 ・国内クレジット制度からの移行クレジット ・方法論：028(化石燃料からバイオディーゼル燃料への切り替え) ・排出削減見込み量：6,945t-CO2(国内クレジットとJ-クレジットの累計) | | |